

化石研 ニュース

146 2022/9/29

編集・発行：化石研究会事務局
〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩 1674-1
群馬県立自然史博物館 高桑祐司気付

第156回化石研究会 オンライン例会のお知らせ

岡山理科大学の石垣 忍会員にお世話していただいた第40回化石研究会 総会・学術大会（通算155回・オンライン・7月10日）は35名の参加者で有意義な会となりました。化石研究会の第156回例会を野尻湖発掘調査団との共催で11月6日（日）に開催いたします。新型コロナウイルス感染症の感染の広がりにともない今回もオンラインで開催することとしました。講演につきましては、野尻湖ナウマンゾウ博物館の近藤洋一会員のお世話で「最新の野尻湖発掘の成果について」野尻湖発掘調査団・専門グループの3人の方に講演頂きます。野尻湖ナウマンゾウ博物館の紹介も行います。多くの皆様の参加をお待ちしています。

- 日時：2022年11月6日（日）13：30～16：30
- 会場：ZOOMによるオンライン開催（世話人 近藤洋一 会員）
- 主催：化石研究会・（共催：野尻湖発掘調査団）
- 日程：以下のとおり。
13:30～16:00 講演「最新の野尻湖発掘の成果について」
詳細は2ページご覧ください。
16:00～16:30 野尻湖ナウマンゾウ博物館の紹介
- 参加費：学生；無料、一般；500円
- 参加申し込み締め切り：11月5日（土）申込方法は3ページをご覧ください。

講演

「最新の野尻湖発掘の成果について」

13:30～16:00

13:30～13:35 会長挨拶 三島 弘幸

13:35～13:40 世話人挨拶 近藤洋一

13:40～14:20 講演1 竹下欣宏（野尻湖地質グループ）

「野尻湖、立が鼻発掘地周辺の地質と堆積環境」

2014年の第20次発掘以降、野尻湖西岸の立が鼻発掘地北東部のI区と呼ばれる地区に着目して調査を進めている。この地区の地層（野尻湖層）は砂や砂礫がメインの他地域と異なり、こぶし大ほどの角ばった礫を多く含む礫層と砂層が交互に積もっている。堆積構造や礫種などから湖水面の上下変動にともなって堆積した可能性が高いことがわかってきた。本講演では近年の調査でわかってきたI区の地層の特異性と立が鼻発掘地における重要性について紹介する。

14:20～15:00 講演2 渡辺哲也（野尻湖人類考古グループ）

「野尻湖は大型獣のキルサイト（狩猟・解体場）か」

第3次野尻湖発掘（1964年）で石器が出土したことで、野尻湖のナウマンゾウ化石発掘地点は人類とのかかわりが考えられるようになる。その後の発掘で骨器の出土やキルサイト（狩猟・解体場）の状況を示す地点が見つかった。しかし、ホモ・サピエンスが日本列島に到達したとされる4万年前よりも古い遺跡であることなどから否定的な考えもある。野尻湖は大型獣のキルサイトなのか、現在までの到達点を紹介する。

15:00~15:40 講演3 近藤洋一（野尻湖哺乳類グループ）

「野尻湖層産脊椎動物化石の産出状況と古環境」

第22次野尻湖発掘（2018年）までに、野尻湖層からは骨片も含めて15989点の脊椎動物化石が産出している。その産出年代は38ka ~ 60kaで、ナウマンゾウ（*Paleoloxodon naumanni*）、ヤベオオツノジカ（*Sinomegaceros yabei*）などの化石がほとんどを占める。タクサごとの層準別産出状況を詳細に検討すると、野尻湖層立が鼻部層T4~T6ユニットの単位体積および単位時間当たりの産出量がほかの層準より極めて多い。またナウマンゾウの最小個体数の層準別特徴も明らかになってきた。こうした最新の研究成果を紹介する。

15:40~16:00 質問・総合討論

野尻湖ナウマンゾウ博物館の紹介

関めぐみ（野尻湖ナウマンゾウ博物館）

16:00~16:30

例会の参加方法

今回の例会に参加を希望される方は下記の申込先に、申込受付期間内に電子メールで申し込み、参加費を送金してください。折り返しZOOMアカウントのURLを返信します。要旨集（PDF）はでき次第メールでお送りします。

申し込み先：石田 吉明 会員 メールアドレス：y-ishida@msi.biglobe.ne.jp

参加費：一般 500円、学生 無料

送金先：ゆうちょ銀行の振替口座（会費の納入講座と同じ）

口座記号番号 00100-7- 633288

加入者名 化石研究会

※ 例会参加費と通信欄に明記してください。

申込受付期間：10月24日~11月5日まで

>> 事務局だより <<<

- 当会会費は「前納制」となっております。未納の会員の方は、以前お送りした、ゆうちょ銀行の払込取扱票を使って、2022年度分の会費（一般4,000円、学生2,000円）を納入していただきますよう、よろしくお願いいたします。
- この化石研ニュースを、現在、郵送で受け取られている会員の方で、電子メールでの受け取りが可能な会員は、メールアドレスをご連絡ください。ニュース発行時に電子メールでお送りします。費用と労力の削減のために是非とも御協力ください。
- 会誌やニュースの送付先（ご自宅、勤務先）が変更となった際には、事務局までご一報ください。

編集・発行：化石研究会事務局

〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩 1674-1

群馬県立自然史博物館 高桑祐司気付

TEL：0274-60-1200 FAX：0274-60-1250

E-mail：BXJ04105@nifty.ne.jp

ウェブページ <http://kasekiken.jp/>

ゆうちょ銀行の振替口座

口座記号番号 00100-7- 633288

加入者名 化石研究会

化石研ニュースは、上記の化石研究会のウェブページでも見ることができます。前号までのニュースも掲載しています。